

名古屋大学 医学系研究科・准教授 公募要領

1	募 集 件 名	准教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻 予防・リハビリテーション科学 作業療法科学	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 《業務内容》 ・ 作業療法学および精神科作業療法学分野の研究教育 ・ 保健学共通および専門領域の大学院と学部教育 ・ 講座における大学院生の研究指導ならびに管理運営の補助 《担当予定科目》 《主な担当科目》 ・ 大学院 -博士後期課程： リハビリテーション療法学特講、特別演習、特別研究等 -博士前期課程： リハビリテーション療法学特論Ⅰ、リハビリテーション療法学演習Ⅰ・Ⅱ、リハビリテーション療法学研究実践セミナー、特別研究、大学院共通科目 等 ・ 学部 -作業療法学および精神科作業療法学に関連する専門科目（講義・実習）、臨床実習（実習調整者）、全学教育科目、等（「精神障害作業療法評価学」、「精神障害作業療法治療学」、「精神科リハビリテーション論」、「作業学」、「作業療法概論」等を含む） （変更の範囲） ・ 東海国立大学機構が指定する業務	
5	募 集 研 究 分 野	[勤務地]	
		（雇入れ直後）愛知県名古屋市東区	
		（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 准教授・1名	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	医学
		小分類	リハビリテーション学（作業療法学）
6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 《求める人物像》 名古屋大学の方針に基づき、予防・リハビリテーション科学に関する高度の学識と高い倫理観を有し、小講座制のもとで教授と連携して研究を推進するとともに、学生教育に積極的かつ協調的に取り組める者。	

		とくに、精神科作業療法学に関する大学教育および研究に豊富な経験と優れた業績を有し、作業療法学の発展に資する研究教育に意欲と能力を有する者。国際学術活動を積極的に推進できる者。 以下の全ての要件を満たしていること。 (1) 作業療法学について高度の学識および高い倫理性と優れた業績を有し、作業療法学分野の研究・教育を国内外にリード・発展させ、大学院・学部の研究・教育を意欲的に展開する、指導者としての優れた能力と熱意を有すること。 (2) 作業療法士の資格、並びに博士の学位を有すること。 (3) 作業療法学分野に関する業務および大学教育に従事した経験を5年以上有すること。 (4) 作業療法士養成施設の教員に求められる要件を満たしていること。 (5) 業績（研究業績、教育業績、社会的貢献を含む）と人物の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・ 給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・ 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・ 休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・ 加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・ 受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2026年3月19日（木）～2026年4月13日（月）
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 《提出書類》 (1) 履歴書（様式1、保健学科のホームページよりダウンロードしてください。） (2) 業績目録（様式2、保健学科のホームページよりダウンロードしてください。） (3) 作業療法学分野での主要な学術論文3編の別刷またはコピー なお、それぞれの論文について400字程度の日本語要約を付けてください。 (4) これまでの研究の概要と教育・研究への抱負 (A4用紙 縦置き 横書き 2枚以内) (5) 照会可能な方1名の推薦書（様式は任意） (6) 「11.その他」に記載の様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」1部 * 上記の提出書類をPDFにして提出してください。 《提出先》 名古屋大学医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室 大幸総務係 E-mail：shomu1★met.nagoya-u.ac.jp（★を@に変換してください。） * 応募は全てPDFにてE-mailにて送付してください。メールのタイトルは、「作業療法科学教員応募」としてください。E-mailでの提出はファイルが約10MBを超えると受信できない可能性があります。その場合は分割して提出し

		てください。 《応募締切》 2026 年 4 月 13 日（月）17 時必着 《問合せ先》 名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻 作業療法学 寶珠山 稔 〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目 1 番 20 号 TEL : 052-719-3159 E-mail : hoshiyama.minoru.s8★f.mail.nagoya-u.ac.jp (★を@に変換してください。) 《ホームページ》 名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科のトップページ (http://www.met.nagoya-u.ac.jp/) の「教員公募」欄から入ってください。
		[選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施します。 ・面接実施者については、電子メールで連絡をします。 ・応募者への最終結果の連絡は、採用者決定後に電子メールで行います。
11	そ の 他	・名古屋大学は、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は自己負担となります。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式 1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/cbZ4fL8jCwdAY4e ・なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロノギング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。